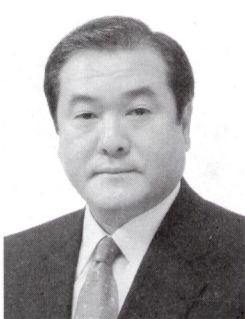




発行所
鯉 漁船海難遺児育英会
〒101-0047 東京都千代田区
内神田2丁目2番5号
光正ビル6階
電話 03 (3256) 1981
FAX 03 (3256) 1982
E-mail: mizuho.ikuei@eos.ocn.ne.jp
水色の羽根募金運動



財団法人 漁船海難遺児育英会

理事長 鈴木俊一

新年明けましておめでとうござ
います。皆様には健やかに新年を
迎えられたこととお慶び申し上げ
ます。

新聞の天声人語に本会が設立三十
五周年を記念して出版した「文集」
が取り上げられまると、多くの
方々から反響が寄せられたとい
うことがありました。また、歌手の
鳥羽一郎さんが昨年デビュー二十
五周年を迎えられましたが、デビ
ュー以来、延べ八十二カ所の漁港
でチャリティーコンサートを開
き、集まった方々に励ましへの協
力を訴えて来られました。テレビ
番組などでも機会ある毎に話題と
して取り上げて頂いています。

さて、年末の新聞で平成十九年
のキーワードに経済産業分野では
「資源管理」が挙げられたと報じ
ておりました。たしかに昨年は、
「マグロの漁獲割当」、「魚の買
け」などと言った言葉が一般紙や
テレビでも度々取り上げられまし
た。話題として必ずしも歓迎でき
る内容ではありませんが、水産資
源や我が国漁業、ひいては食糧自
給率の問題について一般消費者の
方々にも関心を向けてもらおうと
言ったことでは、歓迎すべきこ
とだと思います。水産物はどの
家庭でも食卓に上がりますが、そ
れらの生産や流通にはなかなか関
心は向かないものです。

同じように、海難遺児を励ます
運動や本会育英制度なども一般の
方々には馴染みの薄いものでは
が、昨年は特に「伝える・広める」
といった問題に思い至る年でし
た。と言いますのも、四月に朝日



漁船海難遺児を励ます全国協議会

会長 植村正治

あけましておめでとうございま
す。日頃より漁船海難遺児育英事
業の推進につきまして、常々格
別のご協力を賜り厚くお礼申し上
げます。

昨年は十月に発達した低気圧の
影響で三陸や北海道を中心に海難
事故が相次ぎ、定置網などの漁具
にも甚大な被害をもたらしまし
た。特に、宮城県女川港沖で起こ

とともに私どもの活動も手を緩め
ることはできません。新年を迎え
るにあたり役員一同、皆様の温
かいご支援のもと事業の一層の充
実に努めてまいりたいと存じま
します。

最後に、奨学生の皆様には新し
いこの一年を健康に気をつけ、実
り多き年として下さい。
また、皆様におかれましては、
益々のご発展とご健勝をお祈り申
上げます。



全国漁協女性部連絡協議会

会長理事 尾山春枝



新年あけましておめでとうござ
います。

ましては、お子様の成長を温かく
見守り、励みに過ごされた一年で
もあつたと思います。

皆さまには、すがすがしく新春
をお迎えのことと、心からお慶び
申し上げます。

昨年は、奨学生の皆さまにとつ
て、日頃より勉強やスポーツをは
じめ家業のお手伝いにも励まれ、
たくましく成長された一年であつ
たと思います。

また、ご家族の皆さまにおかれ

ったサンマ船転覆事故は多くの尊
い命を失い、大変痛ましい事故と
なり、被災者のご家族には心から
ご冥福をお祈り申し上げます。

また、各地で船の座礁や衝突な
どにより油の流出事故なども発生
し、今なお漁業被害の対策に取り
組んでいるところであります。

今年は参議院通常選挙が実施さ
れる年です。「浜の声を国政に」
を合い言葉に水産政治力の結集を
図るべく、丸一よしの氏をオー
ル水産で支援していくこととしま
した。丸一さんは淡路島でイカナ
ゴ、バッチ網、ノリ養殖をしてい
る生粋の漁師で、立起する直前ま
で育波浦漁協の組合長、JF兵庫
漁連の会長、JF全漁連の理事を
しておりました。現在は全国津々
浦々の浜を歩き廻り、漁家の幸せ
を願って頑張っておられます。丸
一さんが訪ねられたら、ぜひお声
掛けしてやってください。

さて、今年は三月に水産基本計
画の見直し、八月には指定漁業
許可の一斉更新が予定されてお

いつも周りにご家族をはじめとす
る励ましの輪があることを忘れず
に、本年もご健で、夢と希望に
満ちあふれた実り多い一年とな
りますよう願っております。

今後、微力ではありますが、
「浜のお母さん」は、漁業や将来
の社会を担っていくかれます奨学
の皆さまへのお力添えと、育英制
度を支える関係者の方々とも
に、募金運動の推進を全国共通運
動として取り組んで参ります。

また、今年は参議院の通常選挙
がございします。「浜のお母さん」
は、全国の浜の声を国政に届ける
為、オール水産を代表とする漁業

ます。現下の厳しい漁業情勢を踏
まえ、新たな経営安定政策の創設
や資源の持続的利用体制の確立を
求めていく所存です。

また、漁船による海難事故につ
きましては、先のサンマ船転覆事
故を含め、未だに後を絶ちません。
JFグループでは、ライフジャケ
ット常時着用用の推進を図って
おりますが、実際の着用率はまだ
低率です。今後とも青年部・女性
部への救命胴衣の着用の呼び掛け
など海難防止に努めて参る所存で
あり、育英事業の充実に一層努
力して参りますので、今後ともご
指導、ご協力を賜りますようお願い
申し上げます。

最後に、皆様方のご多幸と更な
るご発展をご祈念申し上げますと
ともに、丸一よしの氏に對す
る力強いご支援をお願い申し上
げ、新年のご挨拶といたします。

者出身の「丸一よしのり」さんを
推薦し、今後支援していくことと
致しました。是非、皆さまへもご
協力を賜りますようお願い申し上
げます。

最後に、漁業に携わっておられ
ます皆さまには、一人ひとりが自
然との共存の中、救命胴衣の着用
や海難事故の未然防止に一層の
注意をいただき、本年が事故のな
い年であることを切にお願い
申し上げますとともに、育英会制
度を支えておられます方々の益々
のご健勝とご発展を祈念致しまし
て、年頭のご挨拶と致します。

また、ご家族の皆さまにおかれ

第26回 全国豊かな海づくり大会

十月二十九日(日)、「響きあう人と海とのシンフォニー」をテーマに、『第二十六回全国豊かな海づくり大会』(豊かな海づくり大会推進委員会・佐賀県主催)が、天皇・皇后両陛下ご臨席のもと佐賀県にて開催されました。

この大会は、魚や貝などの水産資源を保護し増やすことと、海の環境を守ることの大切さをみんなで考える大会として、昭和五十六年から毎年開催されてきました。

今年は、式典行事が行われた佐賀市の他、東与賀町と唐津市にも会場が設けられ、表情の異なる二つの海(有明海・玄海)から海上歓迎・放流行事が同時進行されるなど、県の魅力を存分に生かした大会となりました。また、佐賀・唐津両会場では、関連行事として特産品の販売や伝統芸能のショーなど様々なイベントも催され、県内外から約七六、〇〇〇人が来場しました。

なお、本会においては、当日、式典及び佐賀市イベント会場内に



▶高等水産講習所の皆さん



て佐賀県高等水産講習所の皆さん(副所長一名、本科生四名)並びにJF佐賀有明海漁連他各関係団体職員の方々とともに朝早くから募金活動を行いました。また、唐津市イベント会場ではJF佐賀玄海漁連の方々が販売ブースに募金箱を設置してくださるなど、各会場を訪れた皆様から温かいご支援を賜ることができました。大会主催者はじめ、ジュースを無料で差し入れてくださった地元JAグループ会社様、また、ご協力いただいた多くの皆様に心より感謝申し上げます。

次回、第二十七回大会は、十一月十一日(日)に滋賀県大津市びわ湖ホール・大津港周辺にて開催されます。お近くにお住まいの方はぜひ足をお運びください。

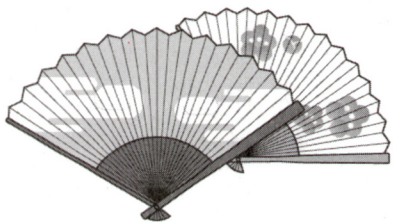
※詳細は左記の大会専用ホームページをご覧ください。(滋賀県庁ホームページからアクセス可能です。)

http://www.pref.shiga.jp/g/unizu/

鳥羽一郎さん

デビュー二十五周年おめでとーございます！

昨年八月、歌手生活二十五周年を迎えられた鳥羽一郎さんの記念コンサートが、九月二十六日(火)東京・日比谷公会堂にて開催されました。当日は大雨にもかかわらず、全国から駆けつけたファンで客席はいっぱいに。デビュー曲「兄弟船」で幕が上がると「鳥羽ちゃん！」の掛け声とともに会場中から一斉に拍手が湧き起こりました。ゲストに作曲家で師匠の船村徹さん、同じく作曲家で鳥羽さんのアルバムプロデューサーを手がけた宇崎竜童さん、またタレントでトランペット奏者の桑野信義さんを迎え、二十五周年に相応しい華やかなステージが繰り広げられました。新曲「サロベツ原野」など全二十三曲を熱唱された鳥羽さんは、「これからも肩肘張らず、等身大の自分でみんなの心に残る歌を歌い続けたい。」と抱負を語られました。



船乗り時代に海難事故で仲間を亡くされた経験のある鳥羽さんは、かねてより本会育英事業に深いご理解をいただいてまいりました。デビュー間もない昭和六十三年六月、少しでも遺児達の役に立



◆鳥羽一郎LIVE DVD デビュー二十五周年記念コンサート「二十五周年を振り返り、そして明日へ」at日比谷公会堂」が好評発売中(税込四、八〇〇円)

これまでのご厚意に深く感謝申し上げます。今後とも変わらぬご活躍を心よりお祈り申し上げます。

鳥羽一郎さん 海難遺児チャリティー

漁港(みなとまち)コンサートの歩み

回数	開催年	開催地
第一回	昭和六十三年	茨城県 那珂湊漁港
第二回		愛媛県 三崎町漁港
第三回		宮城県 松島観光漁港
第四回		北海道 稚内市市民会館
第五回		鳥取県 境港市市民会館
第六回	平成元年	高知県 室戸漁港
第七回		大分県 鶴見町 松浦漁港
第八回		山口県 岸和田市 春木漁港
第九回		宮城県 七ヶ浜 下関漁港
第十回		北海道 七ヶ浜 下関漁港
第十一回		北海道 七ヶ浜 下関漁港
第十二回		北海道 七ヶ浜 下関漁港
第十三回	平成二年	北海道 七ヶ浜 下関漁港
第十四回		北海道 七ヶ浜 下関漁港
第十五回		北海道 七ヶ浜 下関漁港
第十六回		北海道 七ヶ浜 下関漁港
第十七回	平成三年	北海道 七ヶ浜 下関漁港
第十八回		北海道 七ヶ浜 下関漁港
第十九回		北海道 七ヶ浜 下関漁港
第二十回		北海道 七ヶ浜 下関漁港
第二十一回		北海道 七ヶ浜 下関漁港
第二十二回	平成四年	北海道 七ヶ浜 下関漁港
第二十三回		北海道 七ヶ浜 下関漁港
第二十四回		北海道 七ヶ浜 下関漁港
第二十五回		北海道 七ヶ浜 下関漁港
第二十六回	平成五年	北海道 七ヶ浜 下関漁港
第二十七回		北海道 七ヶ浜 下関漁港
第二十八回		北海道 七ヶ浜 下関漁港
第二十九回		北海道 七ヶ浜 下関漁港
第三十回	平成六年	北海道 七ヶ浜 下関漁港
第三十一回		北海道 七ヶ浜 下関漁港
第三十二回		北海道 七ヶ浜 下関漁港
第三十三回		北海道 七ヶ浜 下関漁港
第三十四回	平成七年	北海道 七ヶ浜 下関漁港
第三十五回		北海道 七ヶ浜 下関漁港
第三十六回		北海道 七ヶ浜 下関漁港
第三十七回		北海道 七ヶ浜 下関漁港
第三十八回		北海道 七ヶ浜 下関漁港
第三十九回		北海道 七ヶ浜 下関漁港
第四十回		北海道 七ヶ浜 下関漁港
第四十一回		北海道 七ヶ浜 下関漁港
第四十二回		北海道 七ヶ浜 下関漁港
第四十三回	平成八年	北海道 七ヶ浜 下関漁港
第四十四回		北海道 七ヶ浜 下関漁港
第四十五回		北海道 七ヶ浜 下関漁港
第四十六回	平成九年	北海道 七ヶ浜 下関漁港
第四十七回		北海道 七ヶ浜 下関漁港
第四十八回		北海道 七ヶ浜 下関漁港
第四十九回		北海道 七ヶ浜 下関漁港
第五十回	平成十年	北海道 七ヶ浜 下関漁港
第五十一回		北海道 七ヶ浜 下関漁港
第五十二回		北海道 七ヶ浜 下関漁港
第五十三回	平成十一年	北海道 七ヶ浜 下関漁港
第五十四回		北海道 七ヶ浜 下関漁港
第五十五回		北海道 七ヶ浜 下関漁港
第五十六回		北海道 七ヶ浜 下関漁港
第五十七回	平成十二年	北海道 七ヶ浜 下関漁港
第五十八回		北海道 七ヶ浜 下関漁港
第五十九回		北海道 七ヶ浜 下関漁港



第五十八回 全国漁港漁場大会

十月十二日(木)、『第五十八回全国漁港漁場大会』が東京都港区「メルパルクホール」において開催され、全国各地の関係者ら約一、五〇〇名が集まりました。



た皆様より多大なるご支援を賜ることができました。

JF全漁連並びに(社)大日本水産会職員の方々をはじめ、ご協力いただきました多くの皆様に深く感謝申し上げます。

JF沖縄漁連 チャリティコンペを開催

JF沖縄漁連(下地敏彦会長)は昨年九月二十八日(木)、沖縄県恩納村の沖縄国際ゴルフ倶楽部でチャリティゴルフ大会を開催しました。

この大会は、今回で十四回目。

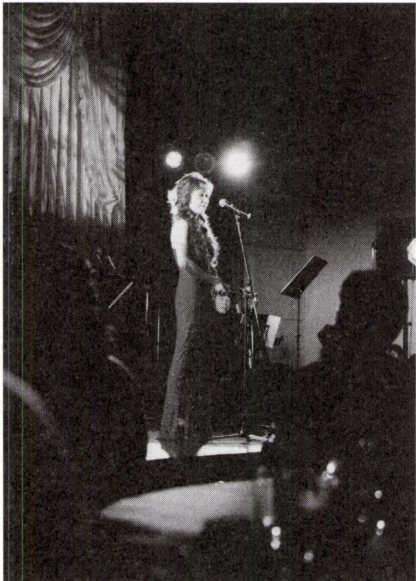
漁船海難遺児育英資金造成を目的に県下JFグループをはじめ関係機関の役員など約四〇〇名が参加して行われました。

表彰式で大会収益金(目録)を本会佐藤信三専務に手渡した下地会長は、「海難遺児を出さないよう海難防止に取り組み一方、海上の協同精神の下、遺児たちを物心両面から支援していきたい」と挨拶されました。

クリスマスディナーショーで寄付

ホテルマリナーズコート東京(東京晴海・海員福祉研修会館)は、声楽家の雨谷麻世(あまが い・まよ)さんを招き十二月二十日(水)、恒例のクリスマスディナーショーを開催しました。

雨谷さんは、東京芸術大学出身のソプラノ歌手。この日、約二〇〇名の来場者が、「聖母マリアの



次期参議院・全国比例区に 水産独自候補 擁立へ

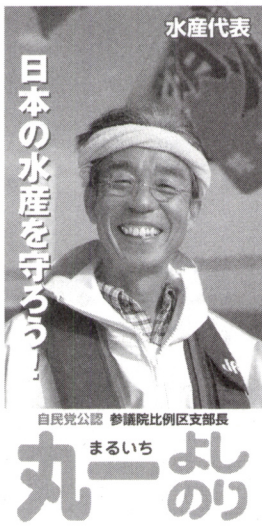
JF全漁連(植村正治会長)は、昨年九月二十一日(木)東京・千代田区のコープビルで開かれた「全国漁連(漁協)・信漁連会長、漁漁組合長合同会議」で、今年の次期参議院・全国比例区にJFグループから統一候補を擁立することを決めました。次いで十月四日(水)に開催した全国漁民大会で、「丸一よしのり」前JF兵庫漁連会長を候補予定者に推挙し満場一致で決定しました。

一方、大日本水産会(中須勇雄会長)も「丸一よしのり」氏を統一候補として推薦することを決定し、ここに水産業界を挙げて今後の選挙戦に

取り組むことが決まりました。

今回、水産業界全体で統一候補擁立へ動いた背景には、水産業界を取り巻く厳しい経営環境と閉塞感をうち破るためには、実際に漁業者であり生産から流通の現場を肌で知った者を国政の場に送らなければならぬ、と言った真に迫った思いがあります。

「丸一よしのり」氏は自由民主党の公認を受けており、全国の水産関係者に日本の海と魚と漁業・漁村の明日を訴えて行くとしています。



平成十八年度 第三回選考委員会

十月二十七日(金)、『平成十八年度第三回奨学生選考委員会』が開催され、「第三回奨学生出願者(十月十五日締切り)の選考」について審議されました。この結果、新たに幼稚園・小中高高等学校在学の学資給与奨学生二名、高等学校等在学の貸与奨学生一名(学資給与金と併願)、合計三名の採用が決定しました。

なお、前年度からの継続奨学生と併せて、新規奨学生を加えた十二月十五日現在の奨学生数は、別表「都道府県別奨学生数」のとおりです。

保護者からのお便り

※いつもありがとうございます。主人が亡くなってから十三年が過ぎました。早いものです。

(東京都 西崎弘美) ※娘は元気で大学へ通って居ります。ありがとうございます。本当に助かります。

(石川県 櫻井三重子)

寄付者からのお便り

※大分寒くなってきました。健康に留意なさってください。

(埼玉県 松本安裕)

※サンマ漁船の事故、無事を祈っておりますが哀しかったですね。夢では元気に帰ってきて、さめてはとても辛いですね。御冥福

第六十回	新潟県	山北町漁港(山北・粟島浦・村上市岩船港漁協)
第六十一回	三重県	鈴鹿市漁協
第六十二回	大分県	佐伯港
第六十三回	香川県	庵治漁協 冷蔵庫前
第六十四回	石川県	輪島市漁協 新荷捌所
第六十五回	岩手県	広田町漁港
第六十六回	高知県	すくも湾新港岸壁
第六十七回	三重県	三ツ子漁港 荷捌所
第六十八回	青森県	三沢市漁港
第六十九回	北海道	別海町漁港
第七十回	愛媛県	深浦漁港
第七十一回	北海道	白糠漁港
第七十二回	宮城県	歌津町伊里前漁港
第七十三回	福岡県	岐志漁港
第七十四回	北海道	室戸岬新漁港
第七十五回	宮城県	根室港
第七十六回	宮城県	細島漁港
第七十七回	宮城県	表浜漁港
第七十八回	愛媛県	戸島漁港
第七十九回	富山県	舞鶴漁港(西舞鶴)
第八十回	京都府	魚津港
第八十一回	富山県	久慈港
第八十二回	岩手県	



年末商戦、お疲れ様！

昨年十月三日(火)に東京・築地にオープンしたJF長崎漁連東京直売所が、正月用に新鮮な魚介類を求める人達で賑わった。初の年末商戦は想像以上の入出、職員さんたちは声を嗄らして大晦日まで奮闘されました。



育英会の募金箱もレジ横で頑張らせてもらいました。御礼申し上げます。

『奨学資金で寄付』のお礼

励ましおじさん・おばさん

(千葉県 福田昌佳)

お祈り申し上げます。

くお礼申し上げます。

※ご芳名(敬称略)

◎北海道▽加藤茂子▽佐藤俱子▽本間雅彦◎秋田県▽山岸剛◎茨城県▽大串信昌▽大島登▽水谷宏▽菱幸運輸(株)水戸営業所所長吉村明朗◎埼玉県▽稲垣友三郎▽小野彌▽金木愛子▽神山幸士▽橋爪政男▽松本安裕▽村田奇一▽森安良◎

千葉県▽市村隆紀▽井貫晴介▽岩崎昌子▽大西絹子▽大類裕久▽岡村豊▽越智豊子▽釜田朝▽小林芳雄▽斎藤信夫▽齋藤雅晴▽坂口はつ子▽新蔵敏彦▽杉浦正悟▽中前明▽平田淳一▽福田昌佳▽眞崎克實▽若林満◎東京都▽赤谷保明正▽飯島孝夫▽五十嵐悦子▽五十嵐太乙▽石坂和泉▽石田浩▽大野誠▽小川渉▽落合昭男▽影山智将▽勝野輝美▽勝野ハナ子▽榊洋取

※ご芳名(敬称略) 一、漁協系統募金(各都道府県の漁連、信漁連等で構成する「漁船海難遺児を励ます地方協議会(略称・地方協)」等で取り扱った分で、一般寄付を含みます。)

〔九月〕◎北海道▽照井秀夫―入院見舞い返し▽陸栄漁業(株)◎青森県▽地方協◎千葉県▽地方協◎京都府▽嵯峨根文樹◎大分県▽ナツメロ・演歌劇場まさ▽地方協

〔十月〕◎青森県▽山・川・海の感謝祭実行委員会◎兵庫県▽原田正夫・益子―香典返し◎三重県▽西村加代子―香典返し◎佐賀県有明海▽第二十六回全国豊かな海づくり大会募金◎長崎県▽地方協

〔十一月〕◎青森県▽漁民大会▽北海三郎▽山・川・海の感謝祭実行委員会◎宮城県▽石巻歌謡アカデミー会主武田つとむ◎仙台水産代表取締役会長島貫文好―創立四十六周年記念事業の一環として

▽地方協◎富山県▽濱元英一―水産功績者受章祝い◎山口県▽荒川正治◎高知県▽地方協◎福岡県▽板矢睦子―香典返し▽黒木正弘▽福岡県食普及推進協議会◎佐賀県玄海▽全国豊かな海づくり大会時募金箱◎大分県▽県漁業士連絡協議会▽県水産振興実行委員会▽県水産養殖協議会青年部▽西中浦潜水組合◎沖縄県▽沖縄塩元売(株)▽沖縄砂利採取事業協同組合▽財

仲縄電気保安協会▽有協同化工▽株協和ガス▽金秀トレーディング▽コマツ沖縄(株)▽新日本海事(株)▽津島工業所▽有テイ・ケイコーポレーション▽東亜海事(有)▽東邦▽株中山製鋼所▽南部電工(株)▽前川九州システムサービス(株)▽沖縄営業所▽まどか海事事務所▽ヤンマー沖縄▽チャリティーゴルフ大

山口英文

育英基金

『募金・ご寄付』のお礼 平成十八年九月から十一月までにご寄付をいただいた方々のご芳名を掲げ、そのご芳志に厚くお礼申し上げます。

会

二、一般寄付

〔九月〕◎岩手県▽佐々木強◎宮城県▽共水連宮城県事務所◎埼玉県▽小野沢通▽富元克昌◎東京都▽榎本みつ枝▽財中央漁業操業安全協会▽有黒田プロダクション◎静岡県▽小林艶子◎京都府▽中上清吾◎鳥取県▽浜野茂夫◎岡山県▽吉田厚子◎広島県▽呉海員会館◎大分県▽山口英文◎鹿児島県▽富元小松

〔十月〕◎北海道▽(独)水産総合研究センターさけますセンター◎宮城県▽女川魚市場買受人協同組合―全日海東北地方支部経由▽おながわ秋刀魚収穫祭実行委員会―全日海東北地方支部経由◎福島県▽佐藤明◎埼玉県▽小野沢通▽富元克昌◎千葉県▽飯村久子▽佐原芳

隆◎東京都▽(社)漁業信用基金中央会▽第五十八回全国漁港漁場大会―会場募金▽町田幸子▽明治大学付属中野八王子中学校・高校生生徒会福祉委員会―校内募金◎京都府▽中上清吾◎鳥取県▽浜野茂夫▽阪井光平◎広島県▽笹野理絵子▽小林宏◎鹿児島県▽富元小松

〔十一月〕◎東京都▽(社)海洋水産システム協会▽明治大学付属中野八王子中学校・高校生生徒会福祉委員会―文化祭での募金◎新潟県▽海洋高等学校生徒会◎埼玉県▽小野沢通◎千葉県▽飯村久子◎三重県▽中谷光雄◎京都府▽中上清吾◎兵庫県▽五弓徹◎鳥取県▽浜野茂夫◎島根県▽浜田水産高等学校生徒会◎岡山県▽吉田厚子◎福岡県▽池田正二◎宮崎県▽宮崎海洋高等学校校長岡林勝洋◎鹿児島県

▽富元小松

編集後記

▼新年あけましておめでとうございませう。今年の干支は「亥(猪)」。

猪の肉は万病を防ぐと言われ、無病息災の象徴とされています。かたや、お隣中国では同じ「猪」でも「豚」を指し(西遊記の猪八戒を思い浮かべてみてください)、

富や幸福の象徴とされているそうです。同じ亥年なのに国によって捉え方が違うなんて面白いですよね。いずれにせよ、今年は明るいニュースの多い一年になってくれればと願っています。▼これから受験を控えている奨学生の皆さん、本番でいつもの成果を発揮するために、まずは健康第一です。

奨学生未申請者はいませんか？

年が改まりますと直ぐに入

学・進学シーズンを迎えます。新年度の手続きについては別途お知らせいたしますが、海難遺児(奨学生対象者)で未だ奨学生となっていない方はいませんか？万一、地域にそのような方がおられましたら、本会又はもよりのJF漁連等へお知らせください。その他お問い合わせは本会(〇三・三二五六・一九八一)まで。

都道府県別奨学生数

(平成18年12月15日現在)

都道府県名	給与奨学生					貸与奨学生					平成18年度第3回採用者						合計
	幼児	小学生	中学生	高校生等	小計	高校生等	大学生等	小計	合計	合計	幼児	小学生	中学生	高校生等給与	高校生等貸与	大学生等	
北海道	1	25	18	18	62	1	7	8	70	2	1	1					
青森		5	1	5	11		3	3	14								
岩手	1	5	3	7	16	3	3	6	22								
宮城	2	7	6	8	23		1	1	24								
秋田				1	1				1								
山形		1			1		1	1	2								
福島		2		3	5				5								
茨城			1		1		2	2	3								
千葉	1	5	6	3	15				15								
東京		2	1	1	4		2	2	6								
神奈川																	
新潟	1	1	2		4				4								
富山																	
石川	1	1		1	3		2	2	5								
静岡		1	2	2	5				5								
愛知				1	1				1								
三重			1		1				1								
京都				2	2				2								
大阪			3		3		1	1	4								
兵庫		6	5	6	17		4	4	21								
和歌山			1	2	3				3								
鳥取	1	1	1	3	6		1	1	7								
島根		3	3	6	12	1		1	13								
岡山	1	1			2				2								
広島		1	1		2		1	1	3								
山口		5	2	5	12	1	2	3	15								
徳島			3	4	7		1	1	8								
香川		2		1	3		1	1	4								
愛媛		4	3	4	11	3		3	14								
高知			5	4	9				9								
福岡	1	3		2	6				6								
福岡有明海																	
佐賀玄海																	
佐賀有明海			1	1	2				2								
長崎	3	2	4	9	18	1	3	4	22								
大分		3	1	2	6		5	5	11								
熊本	1		3	2	6		1	1	7								
宮崎		5	2	9	16	3		3	19								
鹿児島	1	4	2	5	12		2	2	14								
沖縄	1	4	1	6	12	2	1	3	15								
合計	16	99	82	123	320	15	44	59	379	1	1						3

*学資給与奨学生の高校生等には養護児を含む。
*奨学金貸与奨学生には入学一時金のみの奨学生を含む。
*平成18年度第3回採用者は内数である。